

補正予算審査

特別委員会

第四回 臨時會

平成18年第3回定例会議決結果 会期：平成18年9月14日～9月29日

会期：平成18年9月14日～9月29日

(議 案)

- ・登別市議会議員定数条例の一部改正
 - ・登別市議会定例会の回数に関する条例の一部改正
 - ・平成18年度登別市一般会計補正予算（第3号）
 - ・平成18年度登別市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
 - ・平成18年度登別市介護保険特別会計補正予算（第1号）
 - ・西いぶり広域連合への加入
 - ・登別市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定
 - ・消防組織法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
 - ・登別市障害者地域自立支援協議会の委員の定数等を定める条例の制定
 - ・登別市障害者地域活動支援センター事業条例の制定
 - ・登別市立学校設置条例の一部改正
 - ・登別市情報公開条例の一部改正
 - ・登別市個人情報保護条例の一部改正
 - ・登別市手数料条例の一部改正
 - ・登別市ネイチャーセンター条例の一部改正
 - ・登別市国民健康保険条例の一部改正
 - ・登別市老人医療費助成条例等の一部改正
 - ・登別市廃棄物の再利用及び処理に関する条例の一部改正
 - ・登別市放課後児童クラブ条例の一部改正
 - ・市道路線の認定
 - ・市道路線の変更
 - ・工事請負契約
 - ・登別市教育委員会委員の任命
 - ・登別市議會議員の派遣

(報告)

- ・平成17年度登別市一般会計継続費精算書の報告
 - ・平成17年度登別市公共下水道事業特別会計継続費精算書の報告

(意見書)

- ・道路整備に関する意見書
 - ・ドクターヘリの全国配備へ新法制定を求める意見書
 - ・自治体財政の充実のため地方交付税の総額確保を求める意見書
 - ・学校病院にアトピー性皮膚炎や喘息などアレルギー疾患の指定を求める意見書

(継続審査)

- ・平成17年度登別市一般会計歳入歳出決算の認定
 - ・平成17年度登別市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
 - ・平成17年度登別市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定
 - ・平成17年度登別市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
 - ・平成17年度登別市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定
 - ・平成17年度登別市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
 - ・平成17年度登別市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
 - ・平成17年度登別市水道事業会計決算の認定

- 登別温泉公民館整備事業で新設される児童室の位置づけについて
- 児童室完成後の課題として残る児童館未設置地区について
- 児童室の児童館的な運営における人員配置のあり方及び責任の所在について
- 地域生活支援事業における利用者負担について

一般会計補正予算の主な質疑は、特別会計補正予算は特に質疑なく、全会一致で原案可決しましたとの質疑のあと原案のとおり可決されました。

● 第四回臨時会が八月二十八日開催され、カルルス温泉スキー場に関する特別委員会を設置し、二十九日午前十時から議案四件について審議しました。

● 登別市特別会計条例の一部改正についての主な質疑は

質 答 特別会計にした理由について

答 スキー場運営に市民の税金がどのぐらい使われているかを明確にするため。

質 答 スキー場事業継続の判断の考え方について。

答 スキー場事業は当市にとって

答 大規模補修は市が直接発注し、小破修繕については加森グループと話し合いの中で市が介在し確認したうえで行う。などの質疑終了後、「カルルス温泉スキー場の運営に当たっては経営診断等を行い、二年をめどに存廃の結論を出すべきである」との附帯決議を付して全会一致で原案のとおり可決しました。

合、損害補償ため、あらか
金を計上、歳見込みである
出でも同額を
補償費として
計上し受入科
目と予算支出
科目を確保し
ておくことで
ある。



冬季観光の重要な戦略であり、カ
ルルス地区の活性化を考慮し継続
を判断した。

いての主な質疑としては、
質 スキー場損害賠償責任保険金受入金の中身について。

議会情報発信の要である、でい
すかす。
発刊までのスケジュールや編集
内容の検討、原稿収集や誤字、脱
字、内容の精査、写真撮影、校正
と時間と労力がかかる割には苦労
が見えない。読んでもらえること
に期待。
(成田)